

広報もばら

12.1月号

2019(令和元年)
No.1071



想像力で楽しむ落語の世界

10月29日㊤、本納小学校で5・6年生を対象に、文化庁による「芸術家の派遣事業」として落語の特別授業が行われました。

講師に招いたのはプロの落語家、柳亭市弥さんと三遊亭わん丈さん。古典落語の「牛ほめ」と「初天神」を披露すると、巧みな話芸に児童たちは終始大笑い。お2人は「落語を聞くうえで、情景を想像することが一番大切」と落語の楽しみ方を伝えました。

また、授業の後半には、児童が羽織を着て高座に上がり、小道具の扇子と手ぬぐいを日常のさまざまな物に見立てる表現に挑戦しました。

主な内容

- ◆ 茂原市のおさいふ事情 令和元年度上半期 (P4～5)
- ◆ おめでとうございます「秋の叙勲」「褒章」「危険業務従事者叙勲」(P6～7)
- ◆ 茂原市ロケ地マップ「もばラブ!」を発行しました (P8)

今月の日曜開庁	12月22日㊤	8時30分～ 17時15分	市民課(2階)	☎(20)1502
			市民税課(2階)	☎(20)1577
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	収税課(2階)	☎(20)1578
			本納支所(ほのおか館内)	☎(34)2111
			市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【人口と世帯数】令和元年11月1日現在
(うち外国人住民)

- 総人口 89,248人(1,393人)
- 男 44,158人(515人)
- 女 45,090人(878人)
- 世帯数 40,641世帯

※外国人住民の世帯を含む

【10月中の動き】※外国人住民を含む

- 転入 355人 ● 転出 272人
- 出生 43人 ● 死亡 96人

令和2年茂原市成人式



市では、新たに成人の仲間入りをする方々の門出を祝い、成人式を行います。
なお、市民会館の閉館に伴い、会場は「市民体育館」となります。

◆対象 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれ

※市外に転出された方も出席できます

◆日時 令和2年1月12日⑩ 10時30分～11時45分（受付9時45分～10時15分）

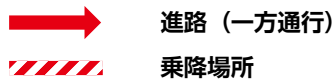
◆会場 市民体育館

※駐車可能台数に限りがありますので、なるべく送迎や乗り合わせでお越しください。

※近隣の商業施設や会場周辺の道路への駐車はご遠慮ください。

お車でお越しになる方へ

送迎でお越しの方



進路（一方通行）

乗降場所

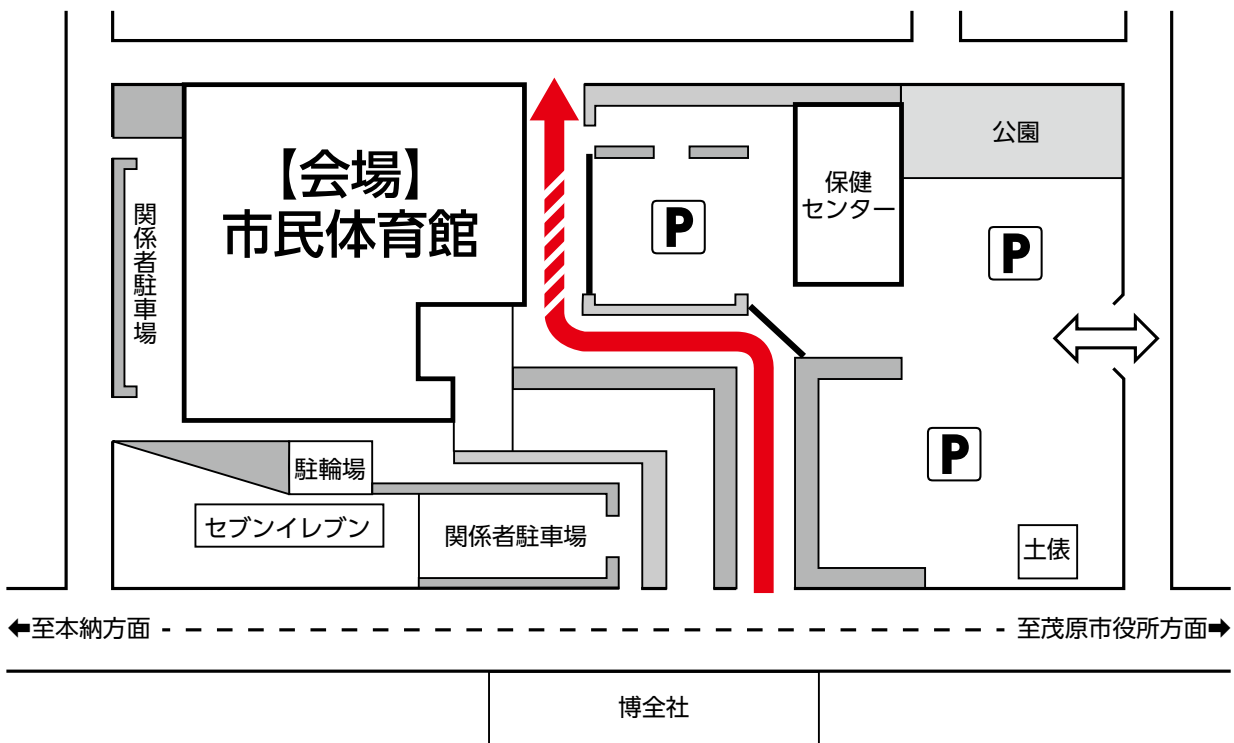
・混雑緩和のため、送迎者専用の進路を設けております。
こちらは一方通行となりますので、ご注意ください。

駐車場をご利用の方



駐車場出入口

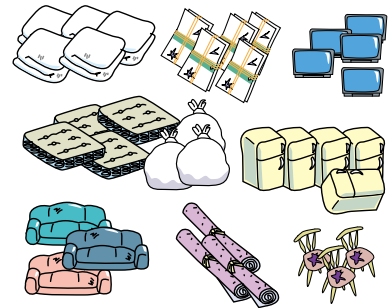
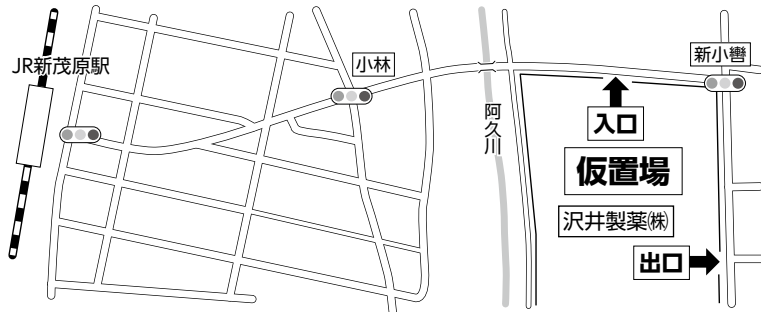
・駐車場をご利用になる方は、駐車場出入口からお入りください。



お問い合わせは、生涯学習課（9階） ☎(20)1559、FAX(20)1607へ。

災害ごみ仮置場について

沢井製菓(株)北側の災害ごみ仮置場への搬入期間を12月12日(土)まで延長します。なお、災害ごみ回収作業は12月6日(金)までとなりますので、7日(土)以降は仮置場への自己搬入をお願いします。



お問い合わせは、環境保全課（6階） ☎(20) 1 5 0 4、FAX (20) 1 6 0 4へ。

市長が行く

人智を超えた水害

No.115

茂原市長 田中豊彦



10月25日の大雨による水害は、茂原市に大きな被害をもたらしました。水害によって亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。ここでこのようなことをまた書かねばならないことに、本当に悔しい思いがいたします。

平成25年に茂原市が水害に遭って以来、大雨が予想されるたびに常に水害のことは私の頭を離れず、備えを強化するべく市を挙げて努力してきましたつもりです。しかし私たちが力が及ばなかったことを、再度思い知らされる結果となりました。

そもそも、一宮川のような二級河川の管理は、市ではなく、県の管轄になります。確かに県でも、茂原市の要請に応え、平成元年、8年、25年と河川の氾濫を起こすたびに、調節池を造ったり、仮設的に堤防をかさ上げしたりなどの対応をしてきてはくれました。しかし、今回の大雨はそのような小手先の処置をあらざ笑うかのように、あっさり

とそれまでの努力を水の泡にしました。地球規模の温暖化により年々大型化する台風、想定外のゲリラ豪雨、そして県内の開発による保水能力の低下。雨が降るたびに、職員には常に越水への準備だけは怠らないようにと言い続けてきました。現在私たちにできる準備と言っても、土のうやビニールシートを配るとか、停電に備えるとか、避難所の設営とかになります。本当は、河川の氾濫を起こさないようにするという、もっと抜本的な対応こそが求められているのです。県にはそのことを真剣に考えていただきたいと思えます。

災害が起きるたびに避難所の食料や水、毛布の配給、災害ごみの処理から消毒、そして被災者への支援等、多くの負担が市の財政にかかっています。今回は財政調整基金があることで、何とか対応しているかと考えていますが、たとえ国や県の支援があつたとしても、厳しい財政状況では、復旧もままならなくなるでしょう。50億円程度の財政調

整基金では、貯めるのは大変でしたけれど、使うのはあつという間です。さまざまな市民の要求に応えなければならぬ市職員の負担も相当なものです。ボランティアの方々のお力もお借りしながら、皆不眠不休で頑張っておりますが、生身の人間ですから限界もあります。

おそらくこの規模の水害は毎年来るかもしれません。そして今のままでは河川はまた氾濫すると思われれます。先日、森田県知事、武田防災担当大臣、江藤農林水産大臣に治水の考え方を検討し直していただき抜本的な対策を早急に打っていただけるように強くお願いしました。早期に河川の改修をするためには、県だけでなく、国の力も借りなければ不可能かと思われれます。それにしても、最近の自然災害は人智を超えています。人間にどこまで太刀打ちできるのか分かりませんが、より良い解決策を模索することが、決して無駄にならないと信じるしかありません。

お詫び

広報もばら8月1日号「市長が行く」の中の人事案件について、誤解を招く表現があったことをお詫び申し上げます。今後も市議会と協力して、市政運営を進めてまいりたいと思います。

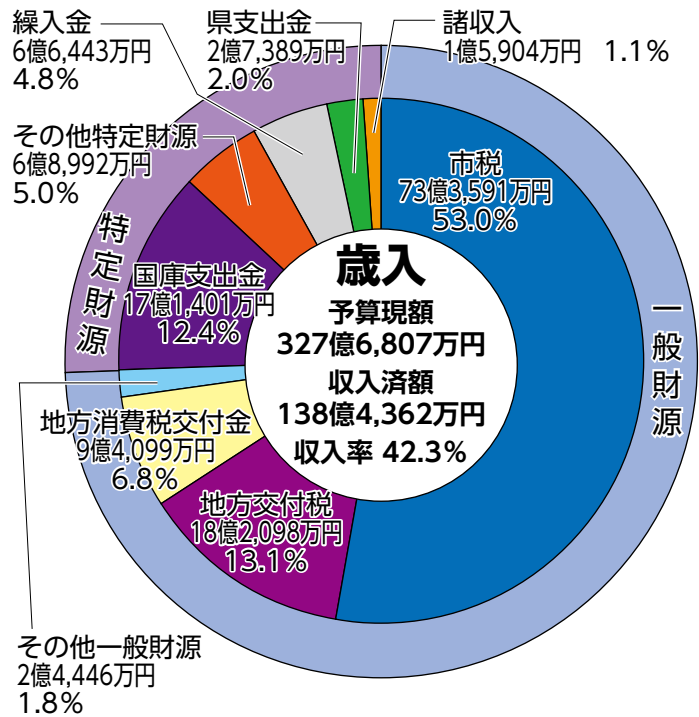
茂原市のおさいふ事情

令和元年度上半期（4月～9月）

※1万円単位で端数処理しています。

◎一般会計歳入

一般財源	使いみちが特定されない財源
市税	皆さんに納めていただいた税金
地方消費税交付金	県からの消費税に係る交付金
地方交付税	国税の一部から、市の財政状況に応じて交付されるもの
その他一般財源	国からの地方譲与税、交付金など
特定財源	使いみちが特定されている財源
国庫支出金	国からの負担金や補助金など
県支出金	県からの負担金や補助金など
繰入金	特別会計や基金から入ってきた額
諸収入	貸付金の元利収入・雑入など
その他特定財源	前年度からの繰越金、各種証明手数料など



◎特別会計

会計名	予算額	収入済額		支出済額	
		収入率	執行率	収入率	執行率
国民健康保険事業費	96億 9,750万円	54.5%	52億 8,852万円	38.9%	37億 7,504万円
農業集落排水事業費	4億 198万円	36.9%	1億 4,829万円	41.5%	1億 6,689万円
駐車場事業費	7,734万円	79.5%	6,146万円	49.1%	3,801万円
介護保険事業費	76億 4,552万円	42.7%	32億 6,145万円	39.8%	30億 4,058万円
後期高齢者医療事業費	11億 8,327万円	38.2%	4億 5,216万円	23.3%	2億 7,529万円
合計	190億 561万円	48.5%	92億 1,188万円	38.4%	72億 9,581万円

◎市税内訳

税目	収入済額	市民一人あたり
市民税	26億 899万円	29,243円
固定資産税	38億 1,697万円	42,783円
市たばこ税	3億 5,595万円	3,990円
都市計画税	3億 611万円	3,431円
その他の税	2億 4,789万円	2,779円
合計	73億 3,591万円	82,226円

人口89,217人（令和元年9月30日現在）

◎基金残高の状況

基金名	残高
財政調整基金	45億 7,681万円
減債基金	2,947万円
その他の一般会計基金	1億 7,405万円
特別会計基金合計	15億 4,738万円
公営企業会計基金合計	1億 5,438万円
合計	64億 8,209万円

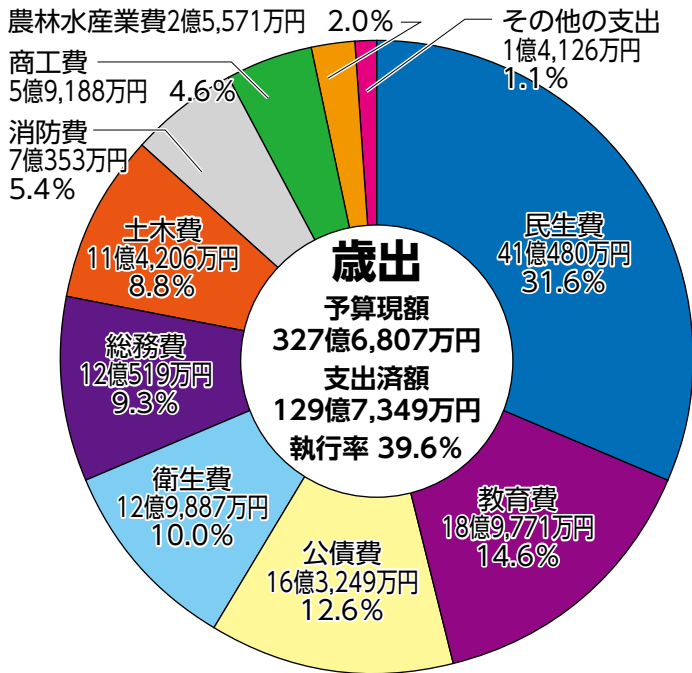
問合せ 財政課（4階）
☎(20) 1517、
FAX(20) 1603へ。



歳入の収入済額は138億4362万円、収入率は42.3%、歳出の支出済額は129億7349万円、執行率は39.6%となっています。
※令和元年9月30日現在

前年同時期と比べ、歳入では市税のうち固定資産税が1.7%低下しています。
また、歳出では、商工費の執行率が7.75%上昇し、農林水産業費が2.17%低下しています。

◎一般会計歳出



総務費	市役所の全般的な経費
民生費	社会福祉・児童福祉などの経費
衛生費	保健福祉・ごみ処理などの経費
農林水産業費	農業・畜産業・林業などの経費
商工費	商工業や観光の振興などの経費
土木費	道路・公園・橋・河川の整備などの経費
消防費	消防や救急活動などへの負担金
教育費	小中学校・幼稚園整備などの経費
公債費	借入金の返済金
その他の歳出	議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

◎公営企業会計

※4月1日から公営企業会計へ移行

会計名	予算額	収益的収入済額		収入率
		資本的収入済額	収益的支出済額	
		資本的支出済額		執行率
下水道事業費	13億 4,697万円	5億 469万円	37.5%	
	10億 1,324万円	9,312万円	9.2%	
	12億 6,436万円	1億 7,367万円	13.7%	
	15億 281万円	2億 5,861万円	17.2%	

公営企業では、下水道使用料の収入などの収益により運営されており、収入支出すべての資産の増減を、発生した時点で記帳する複式簿記の会計方式を採用しています。

◎市債の状況

区分	現在高
一般会計 合計	371億 3,348万円
第三セクター等改革推進債	95億 1,821万円
臨時財政対策債	157億 7,784万円
その他	118億 3,743万円
特別会計 合計	20億 8,843万円
下水道事業債	19億 7,333万円
駐車場整備事業債	1億 1,510万円
下水道事業債(公営企業会計)	51億 9,885万円
総計	444億 2,076万円

収益的収支 下水道使用料や施設の管理等の営業活動の収入、支出

資本的収支 営業活動に必要な施設の整備、機器の調達等、資産形成に関する収入、支出

おめでとうございます

「秋の叙勲」「褒章」「危険業務従事者叙勲」

このほど、長年の功労と輝かしい功績をたたえる「秋の叙勲」「褒章」および長年にわたり危険な業務に就き、社会へ貢献された功績をたたえる「危険業務従事者叙勲」の発表がありました。

褒章

◆緑綬褒章
(社会奉仕活動功績)
茂原市食事サービス
ボランティアグループ
在宅福祉等奉仕団体

◆瑞宝双光章
(通産行政事務功労)
中村 勲さん
元通商産業省大臣官房地方課
地方調査企画官(77歳・高師)

◆瑞宝小綬章
(議院警察功労)
丸 君夫さん
元参議院参事
(70歳・早野)

◆藍綬褒章
(調停委員功績)
齋藤 秀行さん
調停委員
(69歳・東郷)

◆瑞宝単光章
(鉄道業務功労)
武藤 仁志さん
元京成電鉄株機軌道区長
(62歳・高師)

◆瑞宝単光章
(統計調査功労)
深山 利一さん
元各種統計調査員
(83歳・早野)

契約内容公表

令和元年度第2四半期に契約を締結した1,000万円以上の建設工事は次のとおりです。

No	工事名	請負業者	契約額(円)	工期
1	内水対策関連工事 (鷲巣稻荷前水門躯体工)	(株)三枝組	74,304,000	R1. 7. 2 ~ R2. 2.28
2	茂原駅前通り地区土地区画整理事業 道路築造工事	(株)岡田建設	10,530,000	R1. 7.10 ~ R1. 9.13
3	庁舎火災受信機更新工事	千葉ノーミ(株)	26,546,400	R1. 7.10 ~ R2. 2.14
4	公共下水道工事に伴う舗装本復旧工事(その1)	(有)浜谷総業	12,204,000	R1. 7.24 ~ R1.10.15
5	本納保育所外壁改修工事	(株)緑川組	17,280,000	R1. 7.24 ~ R1.11.29
6	公共下水道工事に伴う舗装本復旧工事(その2)	(株)岡田建設	12,960,000	R1. 8. 7 ~ R1.10.31
7	東部小学校外1校空調設備設置工事	(株)山崎組	129,600,000	R1. 8. 7 ~ R2. 3.23
8	豊田小学校外2校空調設備設置工事	神明建設(株)	125,280,000	R1. 8. 7 ~ R2. 3.23
9	町保ポンプ場 細目自動除塵機No.2 修繕工事	(株)日立プラントサービス	30,780,000	R1. 8. 8 ~ R2. 1.31
10	分流系 初沈汚泥掻寄機No.1 修繕工事	(株)日立プラントサービス	25,380,000	R1. 8. 8 ~ R2. 1.31
11	防災・安全社会資本整備工事 (早野排水機場樋管工)	(株)岡田建設	65,664,000	R1. 8.20 ~ R2. 3.18